# ダイアジノン粒剤 **ダイアジノン粒剤** 5

取扱メーカー:

クミカ\*, サンケイ\*, ホクサン,

一農,日本化薬 原体メーカー:

日本化薬

成分: ダイアジノン〔有機リン系 PRTR・1種〕 ......5.0%

**毒性**:普通物

性状:類白色細粒

毒性:音通初 消防法:——

#### 

- ●ダイアジノン粒剤3の項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】…………

●ダイアジノン粒剤3の項参照。

# 【薬効・薬害等の注意】…………

- ●ダイアジノン粒剤3の項参照。
- ●共通注意事項 8. 適用作物群に関する注意事項 を参照。

## 【安全対策上の注意】 ……………

- ●ビニールハウス等の同一施設内において、収穫 期が異なる作物を栽培している場合、土壌表面散 布で使用しない。
- ●魚類に低濃度でも影響を及ぼすので注意。
- ●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- ●共通注意事項6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合の注意事項を参照。
- ●共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を 参照。







## 【適用と使用法】………

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
ブルーベリー		6 kg	14日前まで	2回 以内	株元土壌混和	2回以内
かんしょ	コガネムシ類幼虫		30日前まで	3回 以内	作付前:全面 土壌混和又は 作条土壌混和, 作物生育中: 作条処理して 軽く覆土	3回以内 (マイクロカ プセル剤の植 付前の処理は 1回以内,マ イクロカプセ
ばれいしょ	ケラ ネキリムシ類	$4\sim6\mathrm{kg}$	植付前	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	ル剤の散布は 2回以内, 粒 剤の散布は2 回以内) 3回以内 (植付前の土 壌混和は1回 以内)

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
	ケラ ネキリムシ類	$4\sim6\mathrm{kg}$	は種時又は 定植時	2回 以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
キャベツ	タネバエ ネキリムシ類	6 kg	定植時	1回	全面土壌混和 土壌表面散布 作付前:全面	2回以内
ブロッコリー カリフラワー	コガネムシ類幼虫 ケラ ネキリムシ類	4∼6 kg	30日前まで は種時又は 定植時	2回 以内	土壤混和東混 作条土壤混 和,作物生育 中:作条処理 して軽壌混和 又は 作条土壤混和 又は	2回以内 (粒剤の生育 期の処理は 1回以内)
	ランリノン類	C1	定植時	1回		
レ タ ス 非結球レタス	ネキリムシ類 ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫	6 kg 4~6 kg 6 kg	は種時又は 定植時	2回 以内	土壌表面散布 全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内
はくさい		4 kg	ch kanta	1回		1回
トマト	ネキリムシ類 ケラ ネキリムシ類	6 kg 4~6 kg	定植時 は種時又は 定植時	2回 以内	土壌表面散布 全面土壌混和 又は 作条土壌混和 作付前:全面 土壌混和又は 作条土壌混	3回以内 (生育期は 2回以内) 3回以内 (粒剤の生育 期の処理は
ピーマン	コガネムシ類幼虫		収穫開始 10日前まで 収穫開始 3日前まで は種時又は 定植時 以内	2 ज		
なす					和,作物生育 中:作条処理 して軽く覆土	
	ケラ ネキリムシ類				全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内) 3回以内
とうがらし類 豆 類	コガネムシ類幼虫		収穫開始 14日前まで	- 3回	作付前:全面土 壌混和又は作条 土壌混和,作物	(生育期は 2回以内) 4回以内
(種実, 但し, だいず,あずき,	コガヤムン類幼虫		60日前まで	以内	生育中:作条処 理して軽く覆土	(種子粉衣は 1回以内,
いんげんまめ, らっかせいを除く)	タネバエ	$4\mathrm{kg}$	は種時	1回	作条土壌混和	粒剤は3回 以内)
だ い ず えだまめ	コガネムシ類幼虫 タネバエ	$4\!\sim\!6\mathrm{kg}$		5回 以内	作付前:全面土 壌混和又は作条 土壌混和,作物 生育中:作条処 理して軽く覆土	6回以内 (種子粉衣は
	マメシンクイガ カメムシ類 シロイチモジマダラメイガ ダイズサヤタマバエ フタスジヒメハムシ		30日前まで	4回 以内	散布	1回以内, 粒剤は5回以内 (生育期の処理 は4回以内))
	ネキリムシ類	6 kg		5回 以内	土壌表面散布	

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
	タネバエ	4 kg	は種時	1回	作条土壌混和	4回以内 (種子粉衣は
あずき	コガネムシ類幼虫	4∼6 kg	60日前まで	4回 以内 2回 以内	作付前:全面 土壌混和又は 作条土壌混 和,作物生育 中:作条処理 して軽く覆土	1回以内,は 種時の処理は 1回以内,生 育期の処理は 3回以内) 3回以内 (種子粉衣は1
いんげんまめ	タネバエ	4 kg	は種時	UN	作条土壌混和	回以内, 粒剤 は2回以内)
らっかせい	コガネムシ類幼虫	4∼5 kg	は種前	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	1回
豆 類	タネバエ	4 kg	は種時		作条土壌混和	3回以内
(未成熟, 但し, えだまめ, さやえんどう, 実えんどうを除く)	コガネムシ類幼虫	4∼6 kg	は種時又は 定植時	2回 以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	(種子粉衣は1 回以内, 粒剤 は2回以内)
さやえんどう 実えんどう	タネバエ	4 kg	は種時	1回	作条土壌混和	6回以内 (種子粉衣は 1回以内,
	コガネムシ類幼虫	4∼6 kg	は種時又は 定植時	2回 以内	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	粒剤は2回以 内,乳剤は 3回以内)
ね ぎ わ け ぎ あさつき	コガネムシ類幼虫	$4\sim6\mathrm{kg}$	は種時又は 定植時		全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
たまねぎ	タネバエ タマネギバエ ケラ コオロギ	3∼5kg	30日前まで は種時又は 定植時	- 2回 以内	作付前:全面 土壌混和又は 作条土壌混和, 作物生育中: 作条処理して 軽く覆土	2回以内
	コガネムシ類幼虫	$4\sim6\mathrm{kg}$	は種時			2回以内
葉たまねぎ	タネバエ タマネギバエ ケラ コオロギ コガネムシ類幼虫	$3\sim5\mathrm{kg}$ $4\sim6\mathrm{kg}$	定植時	1回	全面土壌混和	(は種時の土 壌混和は1回 以内,定植時 の土壌混和は 1回以内)
らっきょう	ネダニ類	1 010	21日前まで	2回	散布	2回以内
ほうれんそう	タネバエ	6 kg	は種時	以内 1回	作条土壌混和 又は 土壌表面散布	2回以内 (は種時及び は種前の土壌
	ヒメクロユスリカ		は種前		土壌混和	混和は合計 1回以内)

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
すいかメロン	コガネムシ類幼虫	4∼6 kg	14日前まで	4回 以内	作付前:全面 土壌混和又は 作条土壌混和, 作物生育中: 作条処理して 軽く覆土	4回以内 (粒剤の生育 期の処理は 3回以内)
	ケラ ネキリムシ類					
にがうり	コガネムシ類 タネバエ ネキリムシ類	6 kg	・ は種時又は	2回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	
きゅうり	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫 タネバエ		定植時	以内		2回以内
	ケラ ネキリムシ類	4 - 61				4回以内 (粒剤の生育 期の処理は 3回以内)
かぼちゃ	コガネムシ類幼虫	$4\sim6\mathrm{kg}$	21日前まで	4回 以内	作付前:全面 土壌混和又は 作条土壌混和, 作物生育中: 作条処理して 軽く覆土	
かぶ	キスジノミハムシ	6 kg	45日前まで	2回 以内	は種時:作条 散布, 作物生育中: 株元散布	
	ネキリムシ類		出芽時		土壌表面散布	
	コガネムシ類幼虫 ケラ タネバエ ネキリムシ類	$4\sim6\mathrm{kg}$	は種時	1回	全面土壌混和 又は 作条土壌混和	2回以内 (生育期は 1回以内)
だ い こ ん はつかだいこん	ネキリムシ類	6 kg	生育期 但し,収穫 21日前まで		土壌表面散布	
	キスジノミハムシ		は種時及び 生育期 但し,収穫 21日前まで	2回 以内	は種時:作条 土壌混和, 作物生育中: 株元土壌混和	
にんじん	ネキリムシ類		は種前	1回	全面土壌混和	2回以内 (は種前及びは 種時は合計1 回以内, 生育 期は1回以内)
未成熟とうもろこし	アワノメイガ	$4\sim6\mathrm{kg}$	14日前まで	2回 以内	散布	
1 2 1 7 7 1	ネキリムシ類	6 kg	出芽時	1回	土壌表面散布	2回以内
とうもろこし (子実)	アワノメイガ	$4\sim6\mathrm{kg}$	60日前まで	2回 以内	散布	

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
いちご	コガネムシ類幼虫	$4\sim6\mathrm{kg}$	植付時(仮植床) 定植時(本圃)		土壌混和	2回以内
非結球あぶら な科葉菜類 (こまつな,	ケラ キスジノミハムシ		は種時			
たまりな, みずな, ケール, ひろしまな を除く)	ネキリムシ類		は種時又は 定植時		全面土壌混和	
	ケラ キスジノミハムシ		は種時			
こまつな	ネキリムシ類		は種時又は 定植時			
	7. ( ) 42 /4		出芽時	, =	土壌表面散布	
みずな	ケラ ネキリムシ類 キスジノミハムシ	6 kg	は種時 は種時又は 定植時	1回	全面土壌混和	1 🔟
	ケラ キスジノミハムシ		は種時			
ひろしまな	ネキリムシ類		は種時又は 定植時			
なばな	ダイコンハムシ ネキリムシ類		定植時			
な ば な 類 (はなっこり-, なばなを除く)	ケラ ネキリムシ類 コガネムシ類幼虫		は種時			
はなっこりー	ネキリムシ類	4 kg	定植時		作条土壌混和	
畑わさび	ワサビクダアザミウマ ワサビルリイロサルゾウムシ	3 kg	75日前まで	2回 以内	散布	2回以内
ふき			30日前まで	3回 以内		3回以内
ふ き (ふきのとう)	フキアブラムシ	4 kg	萌芽前, 但し, 収穫150日前 まで	2回 以内	株元散布	2回以内
食用ゆり	クロバネキノコバエ類		植付時 植付後, 収穫30日前		作条土壌混和 株元土壌混和	2回以内 (植付時は1 回以内, 植付
たらのき	ネキリムシ類	6 kg	まで 種根定植後~ 萌芽前 種根定植後 但し, 萌芽後 ~萌芽後30日	1回	土壌表面散布	後は1回以内) 2回以内 (萌芽前は1 回以内, 萌芽 後は1回以内)

作物名	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数	
に ら		5 kg	定植時	1回	作条土壌混和	1回	
もりあざみ			は種時	I凹		1 111	
オクラ		$6  \mathrm{kg}$	収穫開始	2回	土壌表面散布	2回以内	
4 / /			30日前まで	以内		2回以门	
葉にんにく		9 kg	植付前				
ははこぐさ	ネキリムシ類		は種時又は				
	1.1740/9		定植時				
なずな		6 kg					
はこべ		は種時			全面土壌混和	1回	
こおにたびらこ				1回		* 🗀	
ごま			は種前				
ごぼう		4 kg	は種時	ļ			
みつば	タネバエ		は種前				
モロヘイヤ	ネキリムシ類		定植時		土壌表面散布		
さとうきび	ハリガネムシ類		AC (E)		土壌混和		
飼料用とうもろこし	タマナヤガ	01.	60日前まで	2回	散布	2回以内	
		6 kg		以内		0 = 114	
			植付時		作条土壌混和	2回以内	
ゆり	クロバネキノコバエ類		10			(植付時は1回   以内, 植付後	
			植付後		株元土壌混和	は1回以内)	
	シバツトガ				10.1[40/1]		
芝	スジキリヨトウ	6∼9kg		4回			
	シバオサゾウムシ成虫		発生初期	以内	散布	4回以内	
	コガネムシ類幼虫	9 kg		2113			
桑	ハリガネムシ	6 kg	定植時	1回	植溝土壌混和	1 🗆	

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量 (薬剤 / 堆肥量)	本剤の 使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む 農薬の総使用回数
ヤシ類※	堆肥舎及びバガス集積所	タイワンカブトムシ幼虫	1.5 g / kg	_	混和処理	_

<sup>※:</sup>同一薬剤名(会社名を除き)であっても登録内容が異なる箇所。使用時には必ずラベルで登録内容を 確認すること。